



基本目標7

持続可能なまちづくりのための体制づくり

【市民の声を踏まえた取組の主な方向性】



- ◇各アンケート調査から、市民と共有するべき観音寺市の将来像がほとんど知られていない実態が明らかになっています。地域参画のまちづくりを進めるためにも、各年代、対象に応じた情報発信手法について、検討・充実することが求められます。（市民、中学生、高校生アンケート調査より）
- ◇行財政の運営に関連する市の取組に対する市民の評価は低く、市民アンケートの自由意見では、市政に対する厳しい意見もみられます。一方で、今後の市政への期待を込めた意見があることも踏まえ、こうした期待に応えるような行財政運営を進める必要があります。（市民アンケート調査より）

～ 基本目標の実現により期待される効果 ～

持続可能なまちづくりのための体制づくりを進めることで、市民と行政をはじめ、本市のまちづくりに関わる多様なすべての人々のつながりが強固になり、協働が促進されます。
また、健全な行財政基盤の確立への取組は、持続可能なまちづくりの実現につながります。

【基本目標の実現に向けた重点的な取組内容】

○地域参画の推進

市民の積極的な地域活動への参画を促すため、広報紙などを通じた市民への啓発に努めます。また、自治会やコミュニティ活動の活性化に向けた支援の充実や、ボランティア団体やNPO法人との連携を促進する等、地域参画のまちづくりを進める体制の整備に努めます。

○男女共同参画の推進

男女がともに支え合う安全・安心な暮らしの実現に向けて、第2次観音寺市男女共同参画計画に掲げる、総合的かつ計画的な施策の推進を図ります。

また、政策決定の機会やあらゆる分野における女性の参画拡大と人材育成に努めるとともに、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、女性の採用や活躍の場の拡大を図るため、「えるぼし[※]」の認定や「かがわ女性キラサポ宣言[※]」の登録企業数の増加に努めます。

○情報通信基盤の活用

情報通信技術の高度化に伴い、各種申請のオンライン化や、災害時などにおける迅速かつ正確な情報の提供等、市民サービス向上に向けたICT[※]のさらなる活用を検討します。また、高齢者向けのスマートフォン教室を実施する等、デジタルデバインド（情報格差）の解消に努めます。

○電子自治体[※]の推進

市民サービスの向上に向けて、本市が交付する各種証明書等のコンビニ交付サービスの拡充のほか、公共施設の利用者カードやポイントカードへの応用など、マイナンバーカードを活用した市民サービスの向上について検討を進めます。また、マイナンバーカードの機能やそれを活用したサービスの普及促進に向けて、あらゆる媒体を活用して市民に広く周知を行います。

○広聴・広報活動と情報公開の推進

市の施策や取組などの情報発信について、広報紙への掲載のほか、ケーブルテレビやホームページ、SNSなどのあらゆる媒体の活用やマスメディアへの発信などを通して、それぞれの特性を活かした積極的かつ効果的な情報の提供に努めます。

○市政への参画機会の拡充

施策立案等への市民参画の促進に向けて、市が策定する計画などに対する意見公募（パブリック・コメント）などを積極的に実施するとともに、各種審議会などにおける委員などの一般公募を推進します。



7-1 市民みんなで進める協働のまちづくり



1 基本方針

○住民が主役となり、性別にとらわれることなくだれもが活躍できる社会を実現するため、地域参画のまちづくりに対する支援、男女共同参画に向けた取組などを推進します。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
審議会等に占める女性委員の割合	%	20.8	22.7	30.0
「かがわ女性キラサポ宣言」に登録している市内事業所数	事業所	14	28	30

3 主な取組

1 地域参画の推進

💡(1) 地域参画のまちづくりを進める体制の確立

2 男女共同参画の推進

💡(1) 政策決定の機会やあらゆる分野における男女共同参画の推進

【主な関連計画】

○第2次観音寺市男女共同参画計画 (R1 ~ R5)

○第2期観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (R2 ~ R6)



7-2 情報通信網の整備と活用



1 基本方針

○高度情報化社会に対応するため、情報通信基盤の有効活用や電子自治体化を推進し、ICTを活用した市民サービスの向上を図ります。また、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

2 成果指標

指 標	単 位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市有施設のWi-Fi環境の整備箇所数	箇所	—	26	40
マイナンバーカード交付率	%	—	37.13	100.0

3 主な取組

- 1 情報通信基盤の活用
 - 💡(1) 市民サービス向上に向けた情報通信基盤の活用／💡(2) デジタルデバインド（情報格差）の解消
- 2 電子自治体の推進
 - 💡(1) マイナンバーカードの利活用／(2) 基幹系システムの標準化・共通化の推進
- 3 情報セキュリティ対策の推進
 - (1) 個人情報等の流出を防ぐ情報セキュリティ対策の強化／(2) 市民の情報セキュリティ意識の啓発

【主な関連計画】

○観音寺市 DX 推進計画（R4～R8）



7-3 広聴・広報活動の推進



1 基本方針

○市民との協働によるまちづくりを推進するため、積極的に市民へ市政についての情報を提供していくとともに、市民の声を聴く制度の充実と、まちづくりへの参画機会の拡充に努めます。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市ホームページへのアクセス件数 (1日当たり平均)	件	1,800	5,642	5,000 (R5~R9平均)
出前講座への参加者数	人/年	2,205	758	2,500 (R5~R9平均)
公募を実施している審議会における公募委員の割合	%	14.5	18.5	20.0
報道機関への情報提供数	件/年	—	336	350

3 主な取組

- 1 広聴・広報活動と情報公開の推進
(1) 市政への民意の反映のための広聴活動の強化／💡 (2) 広報紙や SNS 等を活用した情報提供と広報活動の充実／ (3) 市民への情報公開の推進
- 2 市政への参画機会の拡充
💡 (1) 意見公募（パブリック・コメント）等による市政への参画機会の拡充

【主な関連計画】

○第2期観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）

7-4 適正で効果的な行財政の運営



1 基本方針

○自治体経営を安定的かつ持続的に進めていくため、行政機構の改革や市民サービスの向上を図るとともに、限られた経営資源の有効活用と効率的な財政運営を推進します。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
全職員対象の庁内研修を除く分野別、階層別研修等を受講した職員の比率	%	31.97	11.57	35.0
実質公債費比率*	%	9.7	9.6	13.5
ふるさと納税*寄附金額	百万円	—	1,271	1,300

3 主な取組

- 行政改革の推進
(1) 行政改革大綱に基づく取組の推進 / (2) 職員数の適正化による安定的な組織運営 / (3) 市民の視点に立ったまちづくりに取り組む人材育成の推進 / (4) 行政財産の適正管理
- 行政サービスの向上
(1) 事務の簡素化、効率化等による行政サービスの向上
- 財政運営の効率化
(1) 持続可能な財政運営 / (2) 自主財源*の確保 / (3) 行政の事業の選択と集中 / (4) 国、県への安定的な財政運営に対する要請
- 広域行政の推進
(1) 近隣自治体等との連携による広域行政の推進

【主な関連計画】

- 観音寺市第4次行政改革大綱推進計画 (R2 ~ R6)
- 観音寺市公共施設等総合管理計画 (R4 ~ R33)